



対応記録

避難状況

(平成30年7月7日 6:30時点)

多くの方が7月7日に雨が止むと帰って行かれたが、最長で10日程度開設していた避難所もあった。浸水など、危険にさらされた避難所もあり、災害後に見直しを行った。

避難所名（市開設）	避難者数	率	避難所名（地元開設等）	避難者数	率
広谷保育所（鵜飼町）	44人	0.11%	広谷町コミュニティセンター（広谷町）	10人	0.03%
府中学園体育館（元町）	95人	0.24%	リ・フレ（広谷町）	4人	0.01%
国府小学校（高木町）	88人	0.22%	市役所ロビー（府川町）	3人	0.01%
旭公民館（中須町）	6人	0.02%	出口公民館（出口町）	15人	0.04%
Kultピア栗生（栗柄町）	57人	0.14%	河南町コミュニティホーム（河南町）	25人	0.06%
生涯学習センター（府中町）	79人	0.20%	父石つばき館（父石町）	3人	0.01%
南小学校（用土町）	77人	0.19%	矢野原集会所（河佐町）	22人	0.06%
Kultピア明郷（篠根町）	64人	0.16%	河佐公民館（河佐町）	7人	0.02%
Kultピア岩谷（目崎町）	33人	0.08%	久佐公民館（久佐町）	37人	0.09%
協和公民館（木野山町）	134人	0.34%	矢野文化会館（上下町矢野）	11人	0.03%
上下町民会館（上下町上下）	220人	0.53%	井永生活改善センター（上下町井永）	4人	0.01%
上下中学校（上下町上下）	20人	0.05%	階見集会所（上下町階見）	7人	0.02%
合計				1,065人	2.67%

生活支援・復旧復興

一日も早く市民生活を正常に戻すため、前例にとらわれず、国や県に先駆けてさまざまな復旧復興のための調査・支援を行った。

(1) 相談窓口の開設（府中市役所地域福祉課*、上下支所、府中市社会福祉協議会）

- 7月9日(月)から総合相談窓口開設。相談件数：延べ353件
(本庁310、支所43 (7月9日～7月30日))
- 災害相談臨時窓口（府中市役所地域福祉課*（本庁舎）
7月21日(土)・7月22日(日)、7月28日(土)・7月29日(日)※時間は8：30～17：15
(今後の生活に関する相談、罹災証明書の発行に関する相談、浸水（床上床下）被害に係る消毒薬配布 など)

※現福祉課

(2) 災害ゴミ対策

- 災害ごみの収集運搬
 - ・市内22か所に仮集積所を確保し、搬出された災害ごみの収集運搬を実施
 - ・仮集積所の回収は7月31日完了
 - ・個別対応（土のうの撤去・土砂が多い）＝相談件数56件
- 民有地内に流入した土砂・がれき撤去
 - ・（土砂）自助共助による対応が困難なケースに対し、早期生活再建・公衆衛生上の観点から、全壊半壊の場合を対象に敷地内の土砂がれき等の撤去を行うことを市の独自支援施策として決定。全壊半壊には至っていないものの敷地内に土砂が流入したまま撤去ができていないケースもあり、市において撤去の支援を行う。
 - ・（家屋解体）現地の状況や所有者との協議などを勘案した上で、自力での対応が困難な場合は市において解体することとする。

(3) 罹災証明

- 7月17日(火)から被害認定調査を開始
(住 家) 罹災証明書交付189件
(事業所) 罹災証明書交付50件

(4) 災害調査

- 農業施設 7月17日(火)から現地調査。7月20日(金)までに調査完了
- 土木施設 7月20日(金)から現地調査。7月27日(金)までに調査完了

(5) 市営住宅の提供

- 被災者向けに32戸確保。市外の被災者にも提供可能とする。

(6) ボランティアセンターの開設（府中市社会福祉協議会）

- 延べ622名、活動件数70件

(7) 被災者健康管理

- 7月8日(日)から保健師チームを避難所へ派遣。更に、7月17日(火)から受援を得て、中部から北部を中心に市内全域へ派遣

(8) 産業支援

- 商工会議所において被災企業のヒアリングを行うとともに、支援制度の相談会を開催（7月19日、8月3日）
- 情報共有や相談会開催などの連携を図るとともに、市独自の災害支援策を実施

受援・学校等・その他

特に対口支援*で来られた宮城県の皆さんには、東日本大震災等での経験から、罹災状況の調査や災害マネジメント支援など、貴重なアドバイスをいただいた。

※対口支援 大規模災害で被災した自治体を支援するため、特定の自治体をパートナーに決めて職員を派遣する方式。カウンターパート方式とも言う。

(1) 受援

①「対口支援」制度による受援～宮城県、石巻市、気仙沼市、栗原市、東松島市、大崎市、蔵王町、川崎町、大和町、南三陸町からの受援～

宮城県及び宮城県内市町職員の受援（7月13日～8月2日延べ64名（総延数446名））

[1クールあたり]

災害マネジメント総括支援	2名
罹災証明に係る現地調査	10名
災害相談窓口支援	5名
被害状況調査	農業土木 4名
	土木技師 5名
健康調査支援	保健師 2名
災害救助法等申請事務支援	2名

②全国市長会を通じた受援 福岡県みやま市 1名 10月4日～11月30日
農業施設災害復旧業務

(2) 学校等

府中明郷学園	7月9日～7月20日 休校
上下北小学校、上下南小学校、上下中学校	7月10日～7月16日 配送困難なため給食中止
協和保育所	7月9日 休所

(3) その他

- ・竹原市へ給水車1台派遣（7月12日～7月20日）
- ・水難事故による行方不明者の捜索を自衛隊の協力を得て実施（7月10日～7月11日）
- ・被災状況や危険箇所の把握のため、自衛隊ヘリによる上空偵察を実施（7月17日）
- ・孤立が懸念された地域へのケア（要支援者を中心に保健師を派遣。健康相談や受診体制の調整、日用品の供給などを実施）
- ・市道崩落により決壊のおそれがあったため池の緊急対応（ポンプによる水抜き実施、提体切断）
- ・出口川湧水処理施設の未処理水の緊急放流
発生源である採石場跡地の封鎖箇所の崩落→県と市共同で復旧工事
- ・府中市への災害支援金（寄付金）の受け入れ（支援金制度を創設、ふるさとチョイス活用）
新たに府中市の見舞金制度を創設
- ・支所初動支援体制 7月10日～7月13日 2名応援



電話対応状況

6・7日に市への電話が集中し、災害対応に支障が生じたため、災害時の人員配置や庁舎内の連携などについて見直しを行った。

	時間帯	件数 (処置を要した件数)	1時間当たりの入電件数
7月5日(木)	00時～12時	0	
	12時～24時	5	
7月6日(金)	00時～12時	15	
	12時～18時	14	
	18時～24時	116	19件/時間
7月7日(土)	00時～06時	15	
	06時～12時	165	27.5件/時間
	12時～18時	56	9.3件/時間
	18時～24時	64	10.6件/時間
7月8日(日)	00時～06時	0	
	06時～12時	43	7.2件/時間
	12時～24時	20	
7月9日(月)	00時～12時	11	
	12時～24時	13	
7月10日(火)	00時～12時	6	
合計		543	5.5件/時間 (7月6日～7月9日)

※上記件数外として、問い合わせ電話：1,000件以上（推計値）